



1352 「台風19号の被害」10/16

台風19号は四国をはずれました。
しかし東日本には大きな災害をもたらしました。

水没した養護施設。避難が早くて被害者はなし。この施設の所長がインタビューで答えたことが頭に残りました。

「18年前の被災の経験から、毎年避難訓練をしていました。」



15年前の9～10月、四国中央市は連続する台風による被害を受けました。

- 2004年9月29日 西条市、新居浜市、四国中央市

台風21号により平地部で250～310ミリ、山地部で360～400ミリの暴雨を記録した。このため、西条市、新居浜市、四国中央市では土砂災害と浸水がおきた。

死者・行方不明者14人、床上浸水1816戸、床下浸水4142戸、被害総額192億円。

- 2004年10月 新居浜市

台風23号により、新居浜市でがけ崩れ土石流が発生した。

- 2004年10月20日 新居浜市、四国中央市

台風23号により新居浜市と四国中央市を結ぶ松山自動車道と国道11号は土砂崩れにより分断された。県下の被害は死者5人、床上浸水74戸、床下浸水741戸、被害総額92億円。



この時、私の自宅は床下浸水。外出していた妻と子どもが乗った車は道路で水没。近所の人にロープを投げてもらって助けてもらいました。西条の親戚の家は床上浸水。泥かきも手伝いました。三島東中生徒会の有志を集めて災害ボランティアにも参加しました。

私はこの体験から2013年の東日本災害ボランティアに参加しました。

四国中央市で15年前に起こったことはまた起こるべきでしょう。

その時を想像して備えましょう。75人が亡くなった台風19号の被害は他人事ではありません。

